

対ソロモン草の根・人間の安全保障無償資金協力 「テナコガ小学校校舎・学生寮建設計画」供与式

令和元年5月14日、ガダルカナル州テナコガ地区にて「テナコガ小学校校舎・学生寮建設計画」の供与式が行われました。本式典には、遠山大使の他、テナコガ小学校校長、ガダルカナル州知事等を含む約500名の参列者があり、盛大に執り行われました。

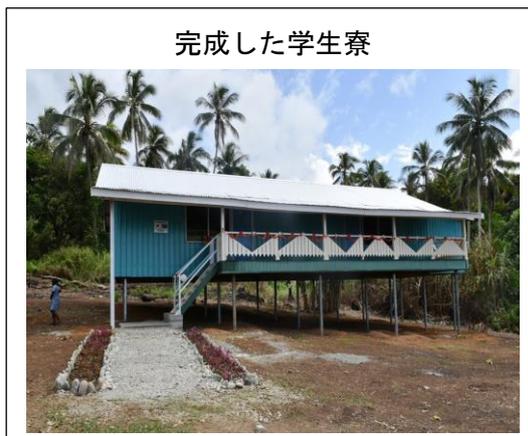
同資金協力では、校舎および学生寮の老朽化の問題解決を目的とし、木造校舎（2階建6教室）・学生寮2棟の建設のための資金（US\$88,917（SBD\$685,439））が供与されました。当プロジェクトによって、子供たちの学習効果の改善が期待され、より多くの遠方の児童を受け入れることも可能となり、入校希望者は増加する見込みです。

遠山大使は、「このプロジェクトの成功を心から嬉しく思います。これから長きにわたり、建設された施設がソロモンと日本の友好の象徴として記憶されるよう願っています。」と祝辞の中で述べました。また、校長は、日本政府の支援に感謝するとともに、教育の重要性を保護者や子供たちに訴えました。

完成した新校舎



完成した学生寮



式典の様子



鍵の引渡しの様子

